

会員の活力強化と地方創生による 復興後の活気あふれる仙台を見据えて!

当所では「第2期中期ビジョン」の3つの「力」を柱に、震災から5年目を迎え刻々と変化する環境に対応すべく、全国の商工会議所・関係機関とのネットワークなど会議所の強みを生かした事業を展開し、活気あふれる東北・仙台へ着実な歩みを進めます。また「復興」状況を国内外に継続的に発信しながら、販路拡大・風評の払拭・観光の振興を図るとともに、復興後の地域を牽引する企業の育成、産業の創出・集積および、地方創生の実現を目指し、積極的な各種事業を展開します。併せて、これらの実現に必要な政策提言活動を積極的に実施します。

仙台商工会議所「第2期中期ビジョン」(平成25年~27年度)



震災を乗り越え新たな地域社会の構築

I

企業活力

経営支援、販路開拓、交流拡大、
人材育成など、多様なメニューでがんばる企業をサポート

1

地域企業の経営支援強化 及び創業・経営革新支援

- 改正小規模支援法を踏まえ当所として策定した「経営発達支援計画」に基づく小規模事業者に対する伴走型の事業計画策定・実行支援の推進。
- 「持続化補助金」や「ものづくり補助金」など各種中小企業向け施策の周知と計画策定の支援。
- 海外展開一貫支援「ファストパス制度」など、あらゆる機関と連携し、中小企業の海外進出などを支援。
- 小規模事業者向けの「マル経」融資制度(限度額2,000万円)の活用促進、さらに別枠1,000万円の震災対応特別枠や仙台市の利子補給制度の継続、地元金融機関との連携などにより資金繰り等を通じて経営改善を支援。

2

ビジネス交流支援

- 会員相互の交流会事業(新入会員交流会・支店長交流会・朝活交流会など)を活発にし、新たな人脈形成やビジネスパートナーの発掘など、ビジネスチャンスの拡大を支援。
- 3都市工業交流(仙台・米沢・会津若松)をはじめ、全国拠点都市商工会議所とのものづくり交流を活発化し、新たなビジネスチャンスを創出。

3

日商・全国514の商工会議所と 連携した継続的な復興支援

- 伊達な商談会をはじめ、東北被災地域合同による「東北復興水産加工品 展示・商談会2015」、バイヤー向け情報専門誌の製作・発刊、首都圏等で行われる見本市や展示会への参加、中小企業の海外向け販路開拓など、あらゆる機会を通じた販路回復を支援。
- 被災地で実施する商談会等に対する開催支援(ノウハウ提供、セミナーの実施、人材育成、専門家派遣支援等)。



II

地域力

地域資源を活用した賑わいを創出、活気溢れる仙台の魅力を発信し交流人口を拡大

4

地域資源の活用と観光・コンベンションの推進による交流人口の拡大

- 仙台で開催される四季折々の祭り・イベントやプロスポーツなどの地域資源を活用した事業を実施するとともに、「慶長遣欧使節400年記念ミッション」「東北六魂祭5月30日・31日 秋田」「戦後復活70回記念仙台七夕まつり」「仙台・宮城【伊達な旅】夏キャンペーン2015」「仙台空港国際化25周年記念事業」や、市民によるおもてなし事業を通じた、交流人口拡大。
- 2016サミット誘致をはじめ、国際会議・学会(MICE)等や、2020年の東京オリンピック競技・参加国キャンプの誘致、民営化される仙台空港の利用促進などによる、訪日外国人のインバウンドをはじめとした国内外からの来仙客拡大並びに地元受入態勢整備を通じた地域活力向上。



5

仙台の地域特性を生かした賑わいと魅力のあるまちづくりの推進

- 地域の消費喚起を目的とするプレミアム付き商品券を地域活性化に生かすための取り組み。
- 地下鉄東西線開業(12/6)を記念した年末お客様感謝祭による賑わい創出、地域コミュニティと防災・防犯の担い手である商店街の活性化支援などの事業を通じ、各地域の個性を生かした魅力あふれるまちづくりの推進。
- 仙台貨物ターミナル駅移転後における防災拠点機能の強化、「都心エリア活性化学都まちづくり」推進のための検討、仙台城址の整備促進に向けた検討並びに青葉山エリアの一体的な整備など、美しく、活力ある都市づくりを推進。

III

組織力

ネットワーク・組織力を活かし、会員の声を反映した政策提言機能を強化

6

東北六県連・宮城県連などと連携した地域オピニオンリーダーとしての政策提言・要望活動の展開

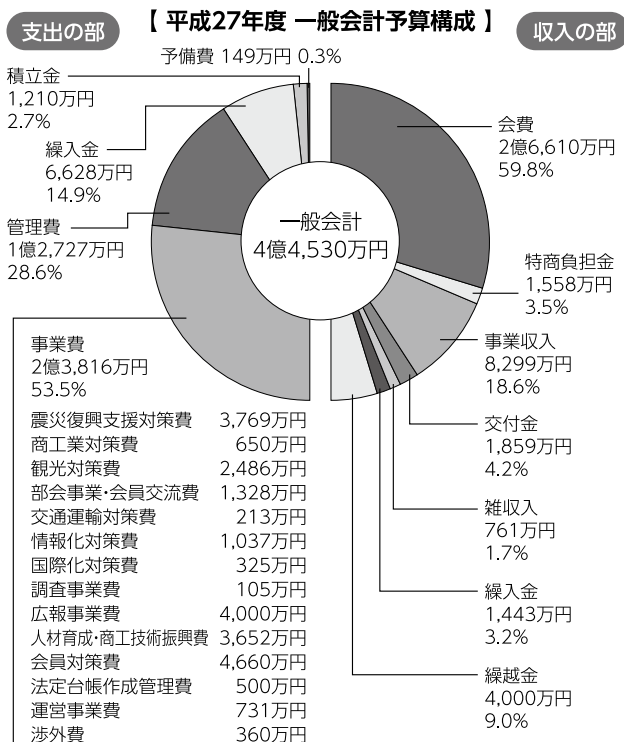
- 地方創生にむけた中小企業振興・地域経済活性化ならびに経済活動の基盤となる空港、港湾、道路、鉄道・通信網などの整備・機能拡充・利用促進および産業・技術の集積に寄与する放射光施設、国際リニアコライダー(ILC)等の誘致に関する要望。
- スピードある復興に向け、刻々と変化する局面に応じた諸施策実現のための要望、及び、宮城復興局ほか関係機関との緊密な連携と情報収集。



7

組織の強化とニーズを反映した取り組み

- 10,000会員達成を目標とする組織的かつ継続的な会員増強活動。
- 第3期中期ビジョン(平成28~30年度)の検討・策定。



[平成27年度 仙台・宮城・東北商圏の動向]

4月	<ul style="list-style-type: none"> ● 仙台国際センター展示棟一般供用開始[仙台](1日～) ● 福島デスティネーションキャンペーン[福島](DC)開催(4月～6月) ● 2016サミット開催地確定(予定)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ● 第7回太平洋・島サミット[いわき市](22日・23日) ● 東北六魂祭[秋田市](30日・31日) ● JR仙石線全線運転再開・仙石東北ライン運転開始(30日)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ● 東北被災地合同「東北復興水産加工品展示・商談会2015」[仙台](16日・17日)
7月	<ul style="list-style-type: none"> ● (仮称)仙台・宮城【伊達な旅】夏キャンペーン[仙台](7月～9月) ● 「仙台うみの杜水族館」開館(1日)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ● 仙台七夕まつり戦後復活70回目[仙台](6日～8日) ● 仙台空港民営化を巡り、国が優先交渉権者を選定(予定)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ● 仙台市地下鉄東西線開通[仙台](6日)
28年3月	<ul style="list-style-type: none"> ● 仙台空港民営化
時期未定 (27年度)	<ul style="list-style-type: none"> ● (仮称)仙台駅東口開発計画「東西自由通路・商業施設」完成予定

販路開拓・拡大をお考えの小規模事業者の皆さま

中小企業庁 平成26年度補正予算事業 《 小規模事業者持続化補助金 》

経営計画に基づいて行う、販路開拓等の取り組みに対し50万円を上限に補助金(補助率:2/3)が出ます
(雇用の増加を伴う取り組み、従業員の処遇改善に取り組む事業者、買い物弱者対策の取り組みについては100万円が上限になります)

●対象者:小規模事業者[仙台市内(旧泉市・宮城町・秋保町を除く)に事業所を有する方]

商業・サービス業(宿泊業を除く)…従業員5人以下

宿泊業・製造業その他の業種…従業員20人以下

●対象となる取り組みの例

- ① 広告宣伝…新たな顧客層の取り組みを狙い、チラシを作成・配布
- ② 集客力を高めるための店舗改装…幅広い年代層の集客を図るための店舗のユニバーサルデザイン
- ③ 商談会・展示会への出展…新たな販路を求め、国内外の展示会へ出展

新たな市場を狙って商品パッケージのデザインを一新 など

【応募スケジュール】

第2次受付締切:平成27年5月27日(水)
(1次受付は3月27日(金)で終了)

小規模事業者持続化補助金「申請のポイント説明会」を実施します

日時:4月28日(火)10:00～12:00

場所:仙台商工会議所7階大会議室

参加費:無料 定員:80人

【お問い合わせ】中小企業支援部 TEL 022-265-8129

※説明会の詳細は、本誌同封の折り込みチラシをご覧ください。

※説明会に参加いただいた方を対象に、「持続化補助金に対応した経営計画作成セミナー」と「個別相談会」を後日実施します。こちらも併せてご活用ください。